

～内閣総理大臣表彰～

特定非営利活動法人JAMネットワーク

神奈川県横浜市 / 神奈川県推薦

<http://kotobacamp.com/>

代表者名:高取 しづか 活動開始:平成20年7月 団体構成員数:36名

児童養護施設での「ことばの力をつけて自立を促す」取組を平成20年から行っている団体です。施設での取組を通じて、成育歴の中で良質な言葉に出会えない子供たちがいることがわかり、「ことばで自分の気持ちや考えを表現し人の話を聞けるようになる」ことを目指した「ことばキャンプ」というトレーニングプログラムを提供しています。

このプログラムは子供だけでなく施設職員も対象としており、子供と共に学ぶことで、子供を肯定的に見て、言葉を引き出すスキルを得るようにしています。施設全体の養育の向上、コミュニケーション向上にも寄与しています。

※JAM:Japanese&American Mothers

選考委員のコメント

近年、読解力や理解力の課題が言われていますが、本法人は13年前より児童養護施設の子供に対する支援として、「ことばキャンプ」に取り組んでいます。

また、単に支援に留まらず研究機関と連携し取り組み効果の検証も行っており、児童養護施設の子供に限らず今後の幅広い普及や発展も期待されるものであり、大変高く評価しました。

受賞の言葉

1990年代後半、家族と共に米国に生活した折、日本と世界の「ことばを使うコミュニケーション」の差に気づき、帰国後「日本のすべての子供たちのコミュニケーション力育成」活動を始めて18年になります。自分の気持ちにふたをしてガマンするのではなく、また暴力に訴えるのでもなく、言葉で自分の気持ちや考えを表現し、人の話を聞けるようになることは、かけがえのない自分を大切にし(自尊)相手を大切に(他尊)ことです。

7つの力のトレーニングで楽しく学べる「ことばキャンプ」を、日本中の子供たちに届ける活動を続け、自分を大切に、相手も大切にする「自尊他尊」の社会の実現を目指してまいります。この度は、大変すばらしい賞をいただきまして本当にありがとうございました。



児童養護施設での伝言ゲーム



子供と大人と一緒に参加



ことばキャンプのロゴ



表彰式の様子